



砥部町 社協だより

砥部町社会福祉協議会
イメージキャラクター「ホッポ君」

令和5年1月1日発行

第68号
2023



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、新春を清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は格別のご支援を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて、昨今、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、たくさんの事業が中止となりご不便と、ご心配をおかけすることがありました。令和4年度は「第2期砥部町地域福祉活動計画」を策定し、始動の年でした。策定においては町民の皆様にご協力を賜り、地域住民の思いの詰まつた福祉活動計画の策定ができましたことを感謝申上げます。

また、少子高齢化が一層進行する中、独居高齢者の増加、地域での孤立、仕事を失い収入が著しく減少し、生活に困窮している世帯も増えています。日常の困りごとが増えてくるなかで、ニーズに応じたボランティアや、担い手不足が深刻になっていますが「誰もがしあわせあふれる砥部町」を目指とし今年も活動していきます。

全ての町民の皆様が安心して暮らせる福祉のまちづくりのため、砥部町社会福祉協議会は地域福祉の推進に努めます。

今年も皆様の温かいご理解とご協力を願い申し上げます。



社会福祉法人
砥部町社会福祉協議会
会長 上田 文雄

新年のご挨拶

ご来場ありがとうございました！

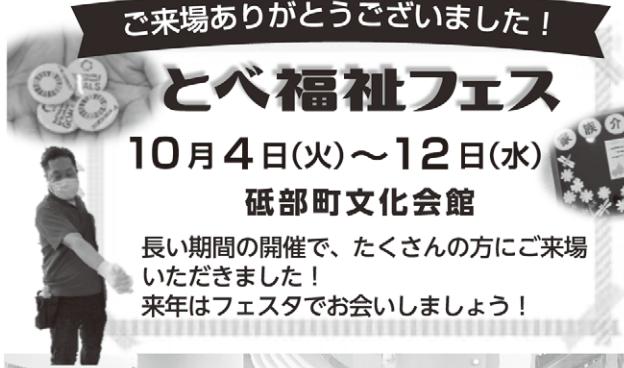
とべ福祉フェス

10月4日(火)～12日(水)

砥部町文化会館

長い期間の開催で、たくさんの方にご来場
いただきました！

来年はフェスタでお会いしましょう！





いきいき広瀬のみなさん

■ サロンとは…?

地域住民がつくる、出会い、交流、仲間や居場所づくりなど、身近な地域で気軽に集まることができる交流の場です。おしゃべりや、手作りカフェ、情報交換、趣味活動など：砥部町では25のサロンが活動しています。

「砥部町サロンNEWS」では、砥部町にあるサロンの情報や活動を発信しています。次、何うのはあなたのサロンかもしれません！

取材のご依頼やサロンの立ち上げ、入会などサロンに関するお問い合わせは砥部町社会福祉協議会（地域福祉課）までお願ひします。



八瀬やまびこ会のみなさん

砥部町高尾田にある広瀬地区は、砥部町と松山市の境に位置しています。その広瀬地区で長く活動を続けているのが「いきいき広瀬」のサロンメンバーです。定例会や共同墓地の掃除に加え、お待ちや土用祈祷などの地域の行事にもサロンとして積極的に参加し、地域とのつながりを大切にしています。疎遠になりがちな現代だからこそ、集まることによって絆や親睦を深めています。代表の白形さんは

「サロンはみんなわきあいあいとアットホームな雰囲気です。いつでも、是非、お気軽にご参加ください。」と話します。

いきいき広瀬

砥部町サロン

♥ N·E·W·S ♥

シリーズ②



すまいるサロン



すまいるサロンのみなさん

宮内東地区にある「すまいるサロン」は立ち上がりながら知り合った2年がつて2年を迎えました。代表の篠原さんは地域でみんなが喜んでいた。目標が達成されたら嬉しい特徴的な災害の時に役立つながらを作れたら」という思いでサロンを立ちあげました。現在は、サロン仲間を増やそう！という目標のもと、声掛けや、サロン内容の工夫を行い、誰でも参加しやすいサロンになるよう努めています。サロンメンバーからは、「普段会わらない人と会って話ができる、参加したら楽しい」と大好評です。

八瀬やまびこ会

八瀬やまびこ会は、重信川が近く、川の増水などに備えて防災にも積極的に取り組んでいます。普段は体操をはじめ医療技術大学や愛護班などと幅広く交流を行っています。

11月には、コロナウイルス感染対策を行いながら、保健センターと共同して3年ぶりに調理実習を行い、会員同士の交流を深めました。近年は、家の中にこもってしまう会員さんがみられたこともあり、認知症予防、元気で過ごすこと目標に頑張っています。代表の高坂さんは「是非男性も参加してほしい。次世代にもサロンを継続出来たら」と語ります。

大会が開催され、主任児童委員を9年勤められた、二神和徳さんが表彰を受けました。
長い間、地域のためにご尽力下さいありがとうございました。

永年勤続民生児童委員表彰

第70回 愛媛県社会福祉大会



Thank you
☆☆



ホッとカフェ開催

(担当：土井・越智)

ほっとカフェは認知症の人やその家族、医療・介護の専門職、認知症に関心のある方など、誰もが気軽に集い仲間づくりや情報交換ができる居場所として開催しています。

場 所	老人福祉センター（2階）
開 催 日	令和5年1月27日（金） 令和5年2月24日（金） 令和5年3月24日（金）
開 催 時 間	10:00～11:30
参 加 料	100円

主催：砥部町老人クラブ連合会 女性部





ボランティア連絡協議会の活動



ボランティア連絡協議会（会長 小椋美名子さん）のメンバー34人が参加して、11月5日町内の理正院で清掃活動を行いました。この清掃活動は、9月のボランティア連絡協議会役員・代表者会で、清掃活動を再開したいとの思いもあり、実施することになりました。普段は月1回ボランティアグループ「スマイル」さんが、巡礼のお接待の一環として活動をしています。

普段はできない本堂のまわりや、階段、トイレスなどを清掃しました。少しひんやりとした朝でしたが、晴天で落ち葉を集めているうちに体はぽかぽかになりました。久しぶりのボランティア連絡協議会での清掃活動を通して、交流を深める良い機会となりました。今後も屋外での清掃活動を予定しています。

Vol.2 ボランティアのとびら

ボランティアセンターだより



会長挨拶



高校生のボランティアさんと一緒に活動しました



落ち葉がこんなにたくさん集まりました！



急な階段も丁寧に掃きます

『小さな親切』運動

車椅子をいただきました！

令和4年10月21日に、砥部町中央公民館で「小さな親切」運動愛媛県本部から自走兼介助式車椅子2台を贈呈して頂きました。この贈呈は、平成11年度から全国でスタートし、今年で24年目になります。

「小さな親切」運動愛媛県本部代表大塚岩男様、株式会社伊予銀行砥部支店長滝野征昭様、同本部事務局長赤塚昌弘様、事務局の松野洋子様にご出席頂きました。

大塚代表から「明るく元気な社会を維持していくためには社会全体が福祉に対する理解を深めていくことが大切になる」と挨拶されました。

寄贈いただいた車椅子は、福祉学習や、住民への貸出など有効に使わせて頂きました。ありがとうございました。

お米を寄付していただきました！



代表取締役
秦秋伸様と
ご家族



左から3人目が大塚岩男代表、その隣が上田会長

案内 「住民座談会」開催



地域の事についてお話ししませんか。
活動をお住まいの地域に広げていきましょう。

お気軽にご参加ください。

地区	日 時	開 催 場 所
広田	2月16日(木)10:00～	広田 老人憩いの家
砥部	2月16日(木)14:00～	砥部町老人福祉センター
麻生	2月17日(金)10:00～	JAえひめ中央城南会館
宮内	2月17日(金)14:00～	砥部町中央公民館

相談
要予約

無料 司法書士相談会

予約制

(担当：森川)

砥部町社会福祉協議会が無料司法書士相談会を次のとおり実施します。

遺産相続などで困っている方がいらっしゃいましたら、予約の上ご相談にお越しください。



司法書士 渡部亮太先生

開催場所	砥部町 中央公民館 1F 相談室
開 催 日	令和 5 年 1 月 25 日(水)
開 催 時 間	13:30～15:30
相 談 料	無料

※秘密は厳守いたします。

※定員に達し次第、申込みを終了とさせていただきます。

案内

砥部町 フレイル予防教室

(担当：越智・岡野)

フレイルとは・・・？

加齢とともに心身が衰えた状態になることを意味し、健康な状態と要介護状態の中間に位置する状態のことです。



フレイルの事を楽しく学びながら、予防に繋がることを目的としています。

開催場所	砥部町 中央公民館 4F 講座室
内 容	第1回 フレイル予防のための食事
開 催 日 時	令和 5 年 1 月 17 日(火) 14:00～15:30
	第2回 フレイル予防のための運動
	令和 5 年 1 月 24 日(火) 14:00～15:30
	第3回 認知症の人の心と行動のしくみ
	令和 5 年 2 月 3 日(金) 14:00～15:30

砥部町 まごころ銀行

あたたかい善意の寄付をありがとうございました。

令和 4 年 10 月～12 月

【一般寄付】○松本 みつ江 様

まごころ銀行とは、地域住民の皆様からの善意の寄付や寄贈を受け、援助を必要としている人々や地域福祉事業等の貴重な財源として還元しています。



相談

心配ごと相談所

(担当：西崎・森川)

生活上の悩みごとや心配ごとなど一人で抱え込まず、まずは相談してみてください。社会福祉士などの専門職が心配ごとを真摯にお聴きします。

法律的なご相談の場合は、無料弁護士、司法書士をご紹介できます。30分以内無料。(30分を超えた場合は費用が必要になります。)



開催場所	砥部町 中央公民館 1F
開 催 日	令和 5 年 1 月 12 日(木)・26 日(木) 令和 5 年 2 月 9 日(木)・22 日(水) 令和 5 年 3 月 9 日(木)・23 日(木)
開 催 時 間	10:00～12:00
相 談 料	無料

※秘密は厳守いたします。

※電話相談も受け付けております。

募集

介護ヘルパーさん大募集！

訪問介護は自分のライフバランスに合わせた働き方ができます。



子育て世代の方、学校行事など希望のお休みに配慮します。砥部町社協は子育て世代からシニア世代まで、働きやすい職場を目指しています。

■応募資格

介護福祉士・ホームヘルパー 2 級(初任者研修)資格以上・看護師のうちいずれかに該当する方。普通自動車または原付バイクの運転ができる方。

■勤務形態・賃金

職種	採用人数	勤務形態	賃 金
非常勤訪問 介護員	若干名	日数や時間帯 は要相談	時間給 1,250 円

※資格手当、経験年数、勤務実績に応じた一時金などの手当別途有

■応募方法

在宅福祉課 ☎ 962-7100 (担当：山内・中井) までご連絡ください。



「火花で火つけ体験！」

勤労感謝の日、千里地区公民館で「子ども防災ディイキヤンブ」を開催。実際に起った町内の災害のお話や現地視察、防災食づくりなど、体験学習をぎゅっと詰め込んだ内容でした。

災害に関連した講師の大人たちには子ども達に、知識を伝えようとみんな真剣。そしてこの企画がたくさんの方、ボランティアの方に繋がれる「防災ネットワーク」づくりへの良い機会となっています。

過去の災害では、発災直後の緊急時、近隣同士の支え合いによつて多くの方が助けられています。自分の身を守ることにあわせて近隣や地域に関わり合うことで、いざという時に支え合いが發揮できるのです。日頃から減災への取り組みをそれぞれで考えていくべきかもしれません。



防災食づくりに奮闘！



安心できる避難所開設の作戦会議！



「堂所池」土手の隅にあった記念碑

今年の干支は「うさぎ」。今回は砥部町で「うさぎ」に関する事柄の一部を調査しました。人伝えで「うさぎ」に関する情報はなかなかヒットせず、砥部町が発刊している「とべの地名」を参照したところ、岩谷にある「堂所池」は昔、池の側に大きなお堂がありましたが、山火事があつた時に、火だるまになつたうさぎが飛び込んだため焼けてしまつたという。現在は、小さな祠が残っているとの事。年明け早々、「火だるまのうさぎ」などシリアルな内容ですが、この目で確かめるべく、早速取材に出かけました。

現地で岩谷の方に話を伺うと、「堂所池」は岩谷の水利の要との事。山の中腹にあり、徒步で向かわなければならず、急な登りの登山道を20分程行きついた場所にありました。「堂所池」のほとりでは川鵜が2匹併んでいました。そして土手の隅に竣工記念碑と小さな祠を発見。この小さな祠が記述にあったお堂の名残なのでしょうか？

※1 平成13年「とべ広報」5月号参照



祠はお堂の名残？

祠は扉が開いており、中に帶状模様の「御神石」？が鎮座していました。※1 「堂所池」は昭和42年の大干ばつ以降、一時、雨ごいの行事のため、西予市にある一度も枯れた事のないという龍王神社・小松ヶ池の水をいいただき、「堂所池」に注いでいたといいます。

今回の「うさぎ」を探す調査が新たな事柄を知り、また一段と砥部の魅力を感じることができました。

《社会協地域探検隊》



わくわく 我が町探求
今年の干支は「うさぎ」



岩谷の山中にある「堂所池」

● **あなたの声をお待ちしてます** ●

とべしゃきょう最新情報
フォロー&お友達追加 大歓迎!!



編集・発行

「やさしさ」を抱きしめよう

社会福祉法人 砥部町社会福祉協議会

〒791-2120 愛媛県伊予郡砥部町宮内1369番地
(砥部町中央公民館内)

TEL (089) 962-7100/FAX (089) 962-7186
こころに 騎士(サイト)

✉ info@tobe-shakyo.jp

↑ <http://www.tobe-shakyo.jp/>

ホームページ



LINE



Instagram



● **あなたの声をお待ちしてます** ●

砥部町社会福祉協議会に関するみなさんからのご意見、ご質問がありましたら事務局までご連絡ください。